

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

■ マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、サンパウロ祝日の影響もあり値動きは限定的。引けにかけて3.22を挟み方向感なく推移した。ユーロ圏残留を目指すギリシャのTsipras首相は昨夜、経済改革・歳出削減案を債権団に提出。年金関連の政府負担を抑制する措置や増税を盛り込んだ同案は本日ギリシャ議会に示される予定で(同案は先月債権団が提示した内容に類似している模様)、欧州連合(EU)は12日のユーロ圏首脳会談で同案を検討し、ギリシャに新たな支援策を認めるか、ユーロ圏離脱を迫るかを決定する(ギリシャ支援に関する最終合意期限は12日設定されている)。レアル相場はギリシャ情勢の不透明な先行きに加え、中国株の急落を背景に足許でレアル売りが進行中。ただ、中国当局が主要株主による上場株の売却を禁止した他、株式を担保とする融資の期限延長を銀行に認めるなど株価対策を拡大したため、リスク回避の動きは落ち着きを示しつつある。

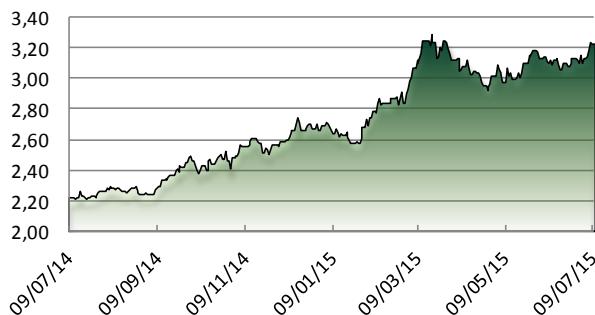
8日公表されたブラジル6月消費者物価指数(IPCA)は前年比8.89%の上昇と、先月5月の8.47%からさらにインフレが加速。中銀はインフレ抑制に向けて引き締めペースを維持しているが、IPCAの上昇は6ヶ月連続で、政府目標中心値である4.5%の2倍近い水準に迫っている。

■ マーケットデータ

Indicator		Unit	7月8日	7月9日	前日比	6月9日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3,2353	3,2203	-0,02	3,0970	+0,12
	対円	JPY	37,30	37,67	+0,37	40,14	-2,47
	対ユーロ	BRL	3,5858	3,5547	-0,0311	3,4952	+0,0595
円	対ドル	JPY	120,71	121,34	+0,6300	124,34	-3,0000
	対ユーロ	JPY	133,70	133,91	+0,21	140,29	-6,38
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index		51.782	51.782	+0	52.816	-1.034
CDS Brazil 5yrs (クレジット・フルストップ)	bps		265,3	263,7	-1,6	244,8	+18,9
Brazil 10yrs Gov. Bond	%		12,68	12,68	+0,00	12,44	+0,24
DI Future Oct16 (金利先物)	%		13,89	13,89	+0,00	13,79	+0,10
3 Months US Dollar Libor	%		0,283	0,283	+0,000	0,286	-0,003
CRB Index (国際商品指数)	Index		215,3	217,6	+2,3	226,4	-8,8

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

